

た じ ま み ほ の う ら
但馬御火浦コース

リアス海岸の入り江にある集落「三尾」。集落に続くトンネルを抜けると眼前に雄大な風景が広がります。かつては海上からしか容易にアクセスできなかったこの地域には、数多くの伝説や美しい自然の風景が残されています。山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの中心にあるこの地域は地質遺産の宝庫です。



- ① 町民バス小三尾バス停に降りると、小三尾の石仏群がある。江戸時代に土石流で海に流され、村人が見つけ出した48体の地蔵がある。
- ② 道路を約1km上ると、昭和27年完成の旧三尾トンネルと昭和57年完成の新三尾トンネルが並ぶ。振り返って海側を見ると、三尾大島が浮かぶ雄大な景観が眼前に広がる。
- ③ 700mほど戻り、左カーブの細い道を下って小三尾の集落へ。左手に三柱神社がある。参道には不思議な模様の流紋岩の鳥居跡、拝殿の天井には人・動物・花鳥の絵馬、拝殿通路には龍の絵馬がある。
- ④ 石段を下りて小さな漁港へ。坂を上った先の交差点横、展望公園からは三尾大島付近の景色を一望できるほか、日本海が開くころにできたマグマの通り道「岩脈」を見ることができる。
- ⑤ 展望公園の山手、急な斜面を登れば「影岩稲荷」、岩窟内にある檜づくりの神祠は必見だ。
- ⑥ 展望公園へ下り、日本海の絶景を左手に眺めながら道を進み、集落入口の三叉路を左へ。
- ⑦ 正面に大三尾の港が見えてきたら御火浦集会所の前を通り、海岸に沿って遊歩道を進むと「長崎鼻」到着だ。遊歩道は狭く、海側は絶壁なので足元に注意すること。長崎鼻は三尾大島に最も近く、柱状節理の美しい流紋岩の岩肌が見える。島の奥には巖島神社があり、航海安全の神として信仰されている。
- ⑧ 港へ戻り、水路に沿って地区内へ左折し、100段以上の石段を登ると大三尾の氏神、八柱神社がある。ショートコースはここから三尾バス停に戻ってゴールだ(約3km)。
- ⑨ 三尾地区内の道を水路に沿ってさらに上り、三叉路を左折する。約1.5km歩いた右手に「不老の水」が岩盤の割れ目から湧いている。歩みを進めると鋸岬や下荒洞門が見える展望台に到着。名勝・但馬御火浦の絶景を堪能しよう。帰りは往路を三尾バス停まで歩く。



● 難易度：★★☆(ショートコース★★☆)
 ● トイレ：(開館時のみ可)：御火浦コミュニティセンター、御火浦集会所
 ● アクセス：バス：町民バス小三尾バス停下車※町民バスは土日休日運休、平日も便数少ないので確認のこと。自家用車が便利・車：三尾商店駐車場
 ● 問合せ：新温泉町役場商工観光課
 TEL:0796-82-5625

距離(約)
11 km